

城市漫歩シリーズ BEIJING

WALKER

<http://www.cnwalker.com>

2003

7

No.12

New!
楊さちこの
きれいと元気の基本
～北京編～
Let's ゴルフ in 北京

散歩de漫歩

地下鉄特集その5 積水潭

Artist

内秘める力 張大力

紫禁城のロマンス

—伝説のウイグル美女・香妃 その2

China Dreamer

アスコットインターナショナル Cinn Tan

みんなありがとう!
1
周年!

Interview1

作家 楊二車娜姆

Interview2

美容の専門家 楊さちこ

特集

雑貨天国、北京

五洲传播出版社

芸術

『AK-47』系列

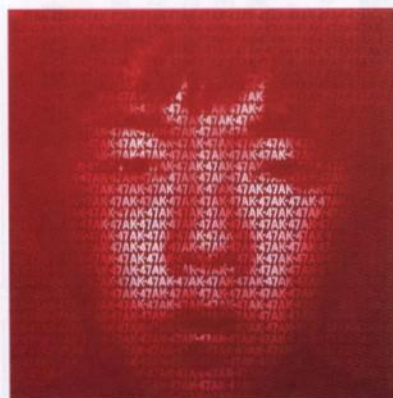
「AK-47」はロシアのマシンガンの名称。その多くが中国製。社会に存在する暴力や不安の代名詞。素材：Acrylic on vinyl



AK-47 (40)



AK-47 (36)



AK-47 (23)



AK-47 (8)



AK-47 (41)



AK-47 (37)



AK-47 (39)



AK-47 (42)

内秘める力

芸術家 張大力

九〇年代後半、北京の街中に突然現れた「男の横顔」を目にした人も多いのではないだろうか。この「男の横顔」は「新しい芸術か?」「こんなところに落書きをして…」など様々な議論を巻き起こし話題を呼んだ。その作者が中国の新進芸術家張大力である。

今回紹介する彼の作品は、新世紀を迎えてから制作された新シリーズ「AK-47(ロシアのマシンガンの名称)」「と「百個中国人(百人の中国人)」。両シリーズに共通しているのは中国人の「顔」——特に、都市に流れ込んでくる地方労働者——を題材にしていることだ。どの顔も、いつかどこかで出会ったことがあるような感じられるもの。しかし、彼の作品となつて向かってくる「顔」からは暴力、不安、孤独など、都市が生み出す不安定な空気を強く感じさせられる。

「暴力が社会や人に与える影響を形にすることが、僕の芸術の原動力になっている。」そう語る彼は、弱いと言われる人達の内秘めた強さや生命力を、鋭い視線で見詰めて続けている。

彼に初めて会ったとき、その印象が想像していたものと違い、とても穏やかなのに驚いた。しかし創作について語り出した彼の瞳を見たとき「静かに存在する、とてつもない力」を感じる。その瞳は彼が生み出す作品とあまりにも酷似し、私の心に深く焼きついた。



『一百個中国人』系列

すべてが、実際にいる北京郊外の出稼ぎ労働者の顔を写し出したもの。時代、人間の記録的芸術。素材:Resin



N.4



N.8



N.10



N.12



N.23



N.25

張大力略歴

- 1963年 中国黒龍省哈爾濱市で生まれる
- 1987年 北京中央工芸美術学院卒業
- 1989年 北京中央美術学院にて個展を開く
- 1990年 イタリア La Rupo画廊にて個展を開く
- 1994年 ドイツ Pete Dunsch画廊にて個展を開く
- 1998年 イギリスロンドン中国当代芸術画廊の展覧会に参加
- 1999年 アメリカN.Y.Bard学院の展示会に参加
- 2000年 日本国際交流基金フォーラムの展覧会に参加
- 上海四合苑画廊にて個展を開く
- 2001年 シンガポール シンガポール美術館の展覧会に参加
- 2002年 日本東京 Base画廊にて個展を開く
- 2003年 イタリア Studio Gariboldi画廊にて個展を開く



88年『男の横顔』と共に、今は取壊されてしまっているかもしれない。